

作手高原 野外センター

☎0536-37-2107

DATA ■所在地 愛知県新城市作手白鳥字本宮辻 1-4
■テントサイト 南テント 30 区画 北サイト 30 区画

新城市作手は、愛知県東部、木曾山脈の南端に位置し、北に設楽町があり、500m~700mの山と中部平原からなる隆起準平原。中央部の作手高原（平均 550m）を木曾山脈の山系がとりまき、新鮮な空気と緑に囲まれた自然景勝地となっています。

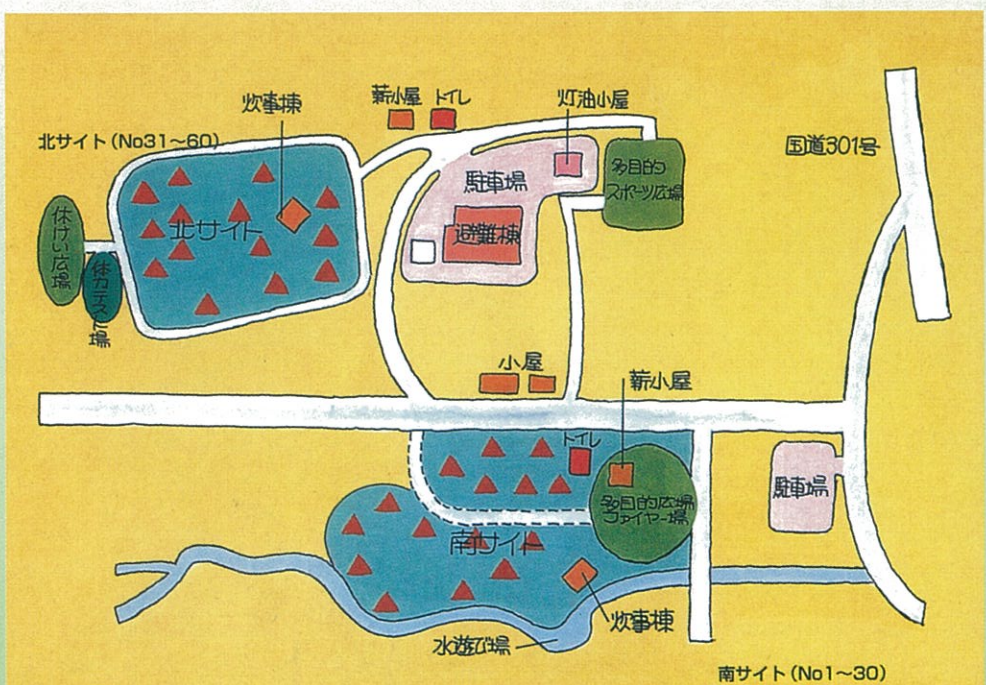
中部地帯の長ノ山湿原は、ハッチョウトンボ生息地として知られています。



テントサイト



野外センター配置図



避難棟



炊事棟



多目的スポーツ広場

作手高原野外センター 案内図



＊ハッチョウトンボ

周辺図

＊ハッチョウトンボとは
ハッチョウトンボは日本に産するトンボ（不均翅亜目）中最小の種類で、わずか14mmしかありません。世界でも一番小さなトンボの一つです。限られた広さの湿地という環境の中で、多くの生き物とかわりを持ちながら生と死をくりひろげており、ほとんど移動することなく、縄張り争いをはじめとする興味ある生態を見せてくれます。

作手総合支所方面から新城方面に向けて下記標柱の手前を右折してください。下記標柱までは国道 301 号線に入ってから約 4 km です。



広域図



距離：約 50 km
所要時間：約 1 時間 30 分

